



# 猿小だより

令和6年  
8月2日  
第4号

さるっぴ  
です。



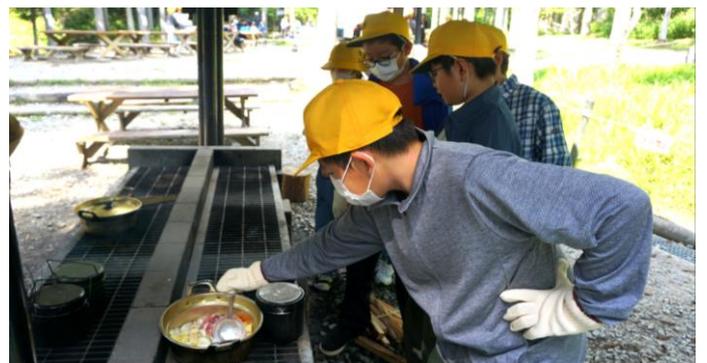
7月20日（土）から9月1日（日）までの長い休みが始まっています。夏休みです。学校では夏休み直前の7月19日（金）オンラインによる全校集会では、校長から「自分の夢や目標に向かって、家族や友達、先生、仲間と一緒に頑張ってチャレンジしてどんどん成長しましょう」「長い休みだからこそできることにチャレンジしてみましよう」という講話がありました。「自分で作る夏休み」です。猿渡っ子は、どのような夏休みにするかをご家族で話し合い、計画を立てて過ごしていると思います。猿渡っ子が夏休みを通して心身ともにたくましく成長し、夏休み明けには猿渡っ子全員が笑顔で元気に登校して、夏休みの思い出をたくさん話してくれることを楽しみにしています。そして、これからもますます頑張ってくれることを願っています。

## 5年生が「山の学習」を行いました。

7月8日（月）～9日（火）に、5年生が岡崎市千万町町の「愛知県野外教育センター」にて「山の学習」を行いました。1日目。午前中はハイキング。午後は野外炊飯。5年生は、木々の緑と山の爽やかな風、川のせせらぎの中、グループで声を掛け合い、協力してハイキングコースを歩き、カレーライスを上手に作る事ができました。日暮れからはキャンプファイヤー。山の神から、前に前進するための「明るさの火」と仲間を大切に、協力する「友情の火」を受け取り、ゲームや学級スタンプ、フォークダンスで盛り上がりました。最後は「光の舞」。練習の成果を出し切り素敵な演技を披露してくれました。ファイヤードロップを通して宿泊棟に帰る5年生の表情は、みんなでやり遂げた充実感と満足感にあふれていました。2日目の午前中は木の枝スプーンづくり。午後は野外センターを離れ、棚場での鮎つかみと川遊び。特に川遊びでは夏の自然を楽しみ、歓声が上がっていました。山の学習を終えた5年生は、個人としても集団としても成長することができたと感じています。今後の活躍が楽しみです。



【ハイキング、スタート！ 山の風は気持ちいいね】



【カレーライス、みんなでおいしく作ろう！】



【キャンプファイヤー みんなで楽しんだよ】



【きれいで歓声が上がった 光の舞】



【木の枝をナイフで削ってスプーンの柄を作ろう】



【川遊び 水がきれいで冷たいね気持ちいいね】

### 長寿命化改良工事に向けて「教室空っぽ大作戦」

本年度と来年度にかけて校舎の長寿命化工事が行われます。高学年が使用している東校舎は工事の対象ではありません。北校舎の工事が本年度の6月から始まっています。猿渡っ子は工事の準備が進む中でも元気に過ごしていました。夏休み期間からはいよいよ教室内の工事に取り掛かります。工事関係者の皆様には暑い中にもかかわらず作業を進めていただき、感謝しています。工事を進めるために教室内の備品等をすべて運び出す必要があります。教卓などの大きなものは工事関係者や職員で運びましたが、児童机や椅子は猿渡っ子の力を借りました。高学年児童は低学年児童の机や配膳台などを運んでくれました。この「教室空っぽ大作戦」が7月19日（金）の午後に行われました。猿渡っ子の皆さん。ありがとうございました。今後、校舎内外がどのように変わっていくか、楽しみにしててください。



### 3年生の大豆が順調に育っています

3年生は、総合的な学習の時間で大豆の栽培を行っています。7月16日（火）に大豆の根が空気を十分に取り入れながら地面をしっかりとつかみ、倒れないようにするための“根よせ作業”を行いました。当日は「大豆の会」の皆様にご指導をいただき、お力をお借りしながら3年生は大豆が大きく成長するように思いを込めて丁寧に作業を行いました。土を寄せ、作業を進める子どもたちの手の動きに、大豆を丁寧に扱い、大切に育てたいという優しい気持ちがあらわれていたように思います。



### 6年生キャリア教育「地域の方のお話を聞く会」

7月5日（金）の5，6時間目に6年生がキャリア教育の一環として「地域の方のお話を聞く会」を開催しました。キャリア教育とは「学ぶことと自己の将来とのつながりを見通し、社会的・職業的自立に向け、必要となる資質・能力を育てることを通して、子供たちのキャリアを促す」ことを目的とするものです。今回は、猿渡っ子になじみのある弘法町の遍照院境内にて朝食を提供する「寺めし」活動で代表を務める山田圭様の講話を各教室にていただきました。山田様からは、挑戦することの素晴らしさや、ボランティアなどの活動をする際に自分で考え、行動することの大切さなど、貴重なお話をたくさん聞くことができました。質疑応答の時間では、「失敗に思えることでも次に生かせば失敗にはならない」などのお言葉をいただき、6年生は目を輝かせて聞いていました。

